

進路だより 3月号

三刀屋高校進路指導部
平成27年3月24日発行



2年生 課題研究最終発表 3月18日

2年生課題研究最終発表会を行いました。2年生が昨年4月から、地域や社会のよさや課題に目を向け、それらをより良くしたり、解決したりするためにどのようにすればよいかということの研究してきた成果発表会です。当日は、昨年秋ごろからアドバイザーとして関わって頂いた県庁の矢野様やNPO法人おっちらボの糸原様にも来校して頂き、見て頂きました。代表10グループの発表でしたが、様々な仮説や提案があり、それを1年生も聞きました。矢野様には、「島根県の産業を活性化させる方法」について発表したグループに対し、第6次産業の「6」の意味について解説して頂きました。また、糸原様には、雲南市には若者がチャレンジするチャンスがたくさんあることやおっちらボがそのサポートをしていくので皆さん積極的にチャレンジしていきましょうというメッセージを頂きました。全国的にも、「地域再生」や「地方創成」といったことが注目されています。「地域で実現できる食の可能性」というテーマで発表したグループが「知識や技術を身に付け人脈などを広げるために都会に行くことはやむを得ないかもしれない。しかし、そのままそこでずっと働く人が増えれば、宝の宝庫である地域がなくなる。ぜひ、戻ってきましょう！」と語ってくれたこと、未来への希望の光がさした瞬間でした。関わって頂いたすべての皆様に感謝します。引き続き、次年度以降もよろしくお願ひします。



1年生 ステップアップ「地域産業研究」ミニ発表会&振り返り 3月17日

1年生は、6月より行ってきた「地域産業研究」のミニ発表会と1年間の振り返りを行いました。「地域産業研究」は本年度からの取り組みで、地域の産業について「強み」と「弱み」を考えるとところからはじまりました。夏休みには、各自でそれぞれの産業種別に全国的に言える「強み」と「弱み」を調べ、どのようなところに課題が潜んでいるか考察し、2学期の実習のインタビュー項目を考えました。そして、実習では、各自が課題意識を持って取り組みました。それらの活動を踏まえ、3学期は、関心のある課題テーマ（問い）を考え、その課題テーマ（問い）に対する仮説（自分なりの答え）を出しました。グループに分かれ、課題

テーマや仮説について、意見交換を行った上で、3月17日にクラスごとにミニ発表会を行いました。

現代社会は、変化が激しく、多様な価値観を尊重するようになってきています。それゆえ、「答え」のない課題に向き合わなければならない場面が数多く存在しており、それに対応できる「課題解決能力」が求められています。2年次では、研修旅行班別自主研修も利用しながら、各自の課題テーマや仮説についての調べ学習を進め、「課題研究」を展開し、「課題解決能力」を身につけていきます。1年次で学んだことを踏まえ、2年次でも積極的に行動することで、課題解決の力をつけていってほしいと思います。

以下、1年生の1年間の振り返りのコメントです。

<産社ワークシート『この1年を振り返って』より>

◆ 産社の授業は、普段教科書を使って勉強することとは違い、「自分で問題を考えて、自分で自分だけの答えを探すこと」だと、今振り返ってみて思いました。物事について考えることは難しく、一番重要なのは、最初に考える課題を設定することだと思いました。

私が一番反省していることは、地域産業研究実習で課題をしっかり考えなかったことです。実習前の調べ学習では、課題は適当でもやることだけやっておけばいいや、という気持ちでした。でも、実習中や実習後、課題の内容が浅すぎて、まとめるのが大変でした。何を中心にまとめるのか考えた時に、頼りにできるものがなくてすごく困りました。

このことから、一番初めの課題設定はとても大切だということが分かりました。課題設定は、産社だけでなく、勉強や部活動をする上でも大切だと思います。勉強面では「何点以上」という目標を立てることで意識が上がり、やる気が出るし、部活動では、ただ練習するだけだと意味がないので、小さなことでも目的や目標を設定して、意味のある練習にしたいと思いました。勉強の面で特に活用したいことがあります。それは、マッピングです。このまえ、現社の授業で内容をまとめるときに利用して、とても分かりやすくこのような使い方ができるのだなと思い、今後もノート整理などで活用したいと思いました。

1年間の産社で一番学べたことは、「考えることの大切さ」です。この1年で学んだことを、生かしていきます。

H26年度 校外キャリア教育活動一覧

今年度も昨年度に引き続き「地域でつなぐキャリア教育モデル事業」関連で、生徒が校外に出かけて活動をしてきました。今年度から新たに「自分をつくる楽校」（1番から6番）を開始しています。これは、「自分自身の価値観」や「将来なりたい自分」をテーマに、20代から30代の若手社会人講師と話し合いを通じて学んでいく活動です。また、「雲南広域福祉会『ふれあい祭り』ボランティア活動」（7番）では、障がい者に対する誤解や偏見をなくし、正しい理解を広げて行くために行いました。さらに、「中高生と県議・市議の皆さんとの意見交換会」（10番）では、議員の皆さんの仕事について理解をしたり、将来どのような町にしていきたいかということについて話し合いを通じて学んでいく活動でした。

平成26年度 校外キャリア教育活動一覧					参加人数		
番号	活動名	日時	場所	内容、キーワード	1年	2年	3年
1	第1回自分をつくる楽校	6/14(土)14:30~16:00	木次チェリヴァホール	価値観、将来の見通し	6	4	
2	第2回自分をつくる楽校	7/12(土)14:30~16:00	三刀屋高校大講義室	価値観、将来の見通し	12	1	4
3	第4回自分をつくる楽校inさんべ	9/20(土)・21(日)一泊二日	三瓶青少年交流の家	価値観、将来の見通し	1	8	
4	第5回自分をつくる楽校	10/11(土)14:00~16:00	三刀屋高校大講義室	価値観、将来の見通し		7	
5	第6回自分をつくる楽校最終回	11/9(日)9:00~12:00	三刀屋中学校体育館	価値観、将来の見通し	1	5	
6	自分をつくる楽校東京研修会 (全国高校生MY PROJECT AWARD)	3/27(金)~30(月)三泊四日	バンクオブアメリカ リトルリンチ本社	価値観、将来の見通し	1	3	
7	雲南広域福祉会「ふれあい祭り」ボランティア活動	7/27(日)10:30~14:00	社会福祉施設シャボン玉工房・パレット	福祉施設ボランティア			7
8	「たたら&ヤマトノオロチ伝説ツアー」ガイド	7/31(木)9:00~16:00	雲南市内	事前下見及び当日ガイド		1	
9	「キョロバスター」ガイド	8/8(金)9:00~16:00	雲南市内	企画及び当日ガイド			1
10	中高生と県議・市議の皆さんとの意見交換会	11/15(土)13:30~17:00	佐世だんだん工房	議員の役割、地域再生・地域活性		3	
11	うんなん若者会議	12/7(日)13:00~17:00	加茂文化ホール・ラメール	地域再生・地域活性	6	6	4
12	うんなん若者チャレンジプロジェクト	1月中旬~4月上旬	雲南市内	さくら祭り企画及び運営	20	19	
13	雲南市桜まつりボランティア	4/1(水)~5(日)	雲南市内	さくら祭りボランティア	2	51	
14	幸雲南塾2014最終報告会	11/2(日)13:00~18:00	チェリバホール大会議室	地域再生・地域活性		3	

8番と9番は、高校生や大学生が「地域の良さ」を地域の小学生にガイドする活動です。夏休みに行います。11番と12番はつながりがあります。11番「うんなん若者会議」で地域活性について話し合われたさくら祭りに向けた提案を12番「うんなん若者チャレンジプロジェクト」で実践へとつなげます。高校生の積極的な関わりが期待されており、それにチャレンジすることのできる活動です。大学生を含む若い社会人も関わってくださるので、分からないことや不安なことも相談しながら取り組んでいくことができます。13番「雲南市桜祭りボランティア」は毎年関わらせていただいているものです。14番「幸雲南塾2014最終報告会」は大人版の幸雲南塾の地域再生・地域活性に関わるプレゼンテーションです。市長をはじめとする関係者の皆さんはもちろん、今年は小泉進次郎議員も来られました。雲南市内では、若い世代が手を取り合いチャレンジする活動をバックアップしてくれます。高校生も含めて、雲南市内をよりよいまちにしていきたいと考えておられます。今年度、様々な活動に参加してくれた皆さん、ありがとうございました。来年度も、引き続き、皆さんの積極的な活動参加に期待しています。

最後に、1年生も2年生も様々な講演を聞いたり、多くの体験活動をしてきました。その中の気付きや経験を春休みに振り返り、新年度の目標や将来の夢を今一度考えてみてほしいと思います。また、それらを実現するために学校生活や家庭生活をどのように過ごせばよいのか考えて、春休みを過ごしてほしいと思います。

H26年度 進路状況【過年度卒含む】

今年度の卒業生の進路状況をご報告します。

3月23日現在											
(1) 進学概況											
H26年度	国公立大学	私立大学	公立短大	私立短大	看護・医療専門	各種専門	補習科その他	民間就職	公務員	大学校	合計
現役	29	52	13	9	21	28	3	17	3	0	175
過卒	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	14
合計	35	60	13	9	21	28	3	17	3	0	189
H25年度	48	92	7	22	33	31	6	13	2	1	255
H24年度	38	97	10	25	24	26	11	19	4	0	254
H23年度	52	115	15	25	29	36	1	15	1	0	289

主な合格校（過年度卒含む）（ ）数字は延べ数

国公立大	東京大、茨城大、大阪教育大、島根大(看護1,教育2,総合理工2,生物資源1)、広島大(3)、岡山大、鳥取大(3)、香川大、愛媛大(2)、高知大、徳島大、宮崎大、兵庫県立大(2)、島根県立大(総合政策2、看護3)、岡山県立大、広島市立大、県立広島大、高知工科大、福岡県立大、熊本県立大
私立大	早稲田大、青山学院大、同志社大、関西大、立命館大、龍谷大、近畿大学、鈴鹿医療大、神戸学院大、美作大、岡山理科大、福山大、比治山大、広島修道大、広島工業大、広島国際大、広島国際学院大、安田女子大など
公私立短大	神戸女子短大、島根県立大短大部(保育3,総合文化6,栄養1)、新見公立短大、川崎医療短大、鳥取短大、比治山大学短大部、美作短大、安田女子短大、山口短大など
看護専門	岡山医療福祉専門学校、広島県立三次看護専門学校、浜田医療センター附属看護学校、島根県立石見高等看護学院、出雲医療看護専門学校、松江総合医療専門学校など
医療系専門	島根県歯科技術専門学校、出雲医療看護専門学校、神戸医療福祉専門学校、島根リハビリテーション学院、日本歯科学院専門学校など
専門学校(医療系以外)	高津理美容専門学校、辻調理師専門学校、大阪航空専門学校、松江理容美容専門学校、松江栄養調理製菓専門学校、松江総合ビジネスカレッジ、山陰中央専門大学校など

(2) 就職概況

①求人状況(過去10年分)

年 度	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17
県内求人	99	79	59	67	45	47	48	103	49	61
県外求人	266	236	158	131	144	184	385	419	255	235
計	365	315	217	198	189	231	433	522	304	296

②就職内定先(過去3年分)

平成26年度内定企業(県内)		平成25年度内定企業(県内)		平成24年度内定企業(県内)	
クシロプレーキ株式会社	株式会社 サンキ	株式会社 出雲村田製作所(2)	株式会社サンキ	株式会社出雲村田製作所(2)	株式会社サンキ
株式会社 丸合	有限会社 玉造皆美	協栄金属工業株式会社	株式会社日産サティオ島根	協栄金属工業株式会社	株式会社日産サティオ島根
株式会社 出雲村田製作所	牧場のパン カウベル	サンセイ電機株式会社	株式会社玉造国際ホテル	株式会社出雲村田製作所	株式会社玉造国際ホテル
株式会社出雲たかはし	株式会社 長楽園	株式会社丸八ポンプ製作所	株式会社ミック	株式会社出雲たかはし	株式会社ミック
株式会社やまもと	株式会社 都間土建	日本コルマー株式会社	島根トヨペット株式会社	株式会社やまもと	日本コルマー株式会社
株式会社 ウシオ	SWS西日本 株式会社	えのきグループ大樹繊維株式会社	株式会社竹下技術コンサルタント	株式会社ウシオ	SWS西日本株式会社
島根イーグル株式会社	有限会社 本田商店	株式会社ネスター		島根イーグル株式会社	有限会社本田商店
株式会社 マルマン	島根イーグル株式会社	株式会社出雲たかはし		株式会社マルマン	島根イーグル株式会社
SWS西日本株式会社	日本コルマー株式会社	メトロ電気工業株式会社		SWS西日本株式会社	日本コルマー株式会社
株式会社東急イン	株式会社 JMS出雲	株式会社東島根富士通		株式会社東急イン	株式会社JMS出雲
東洋製鉄株式会社 出雲仁多工	株式会社 出雲村田製作	島根イーグル株式会社		東洋製鉄株式会社 出雲仁多工	株式会社出雲村田製作
玉造温泉 長楽園	株式会社 田部	イマックス株式会社		玉造温泉 長楽園	株式会社田部

③公務員合格者 延べ数(過去5年分)

採用種別	H26	H25	H24	H23	H22
松江市消防		1	1		
島根県警	1	1	1		
自衛隊(一般曹候補士)	1		2	1	1
自衛隊(自衛官候補生)	1		2	1	2
自衛隊(航空学生)				1	
防衛大学校(理工)					
合 計	3	2	6	3	3